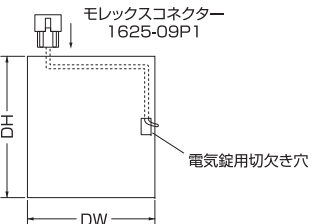
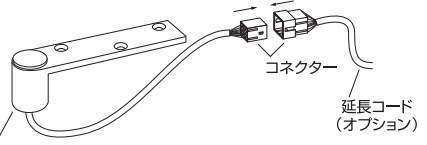
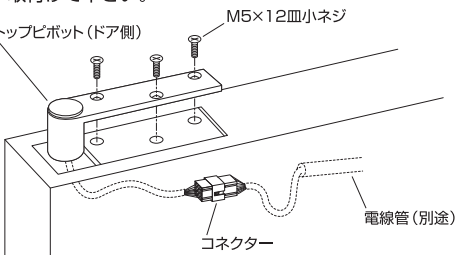
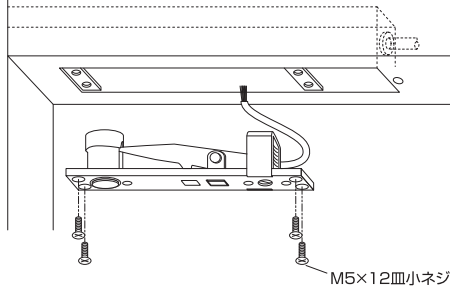
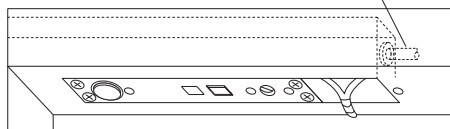
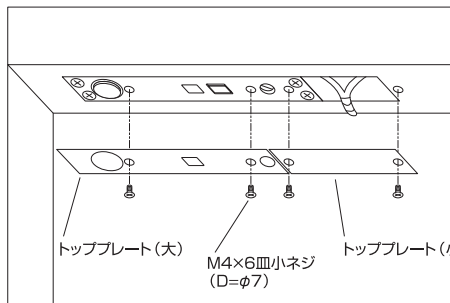
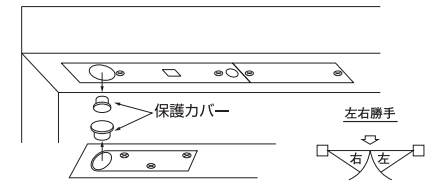
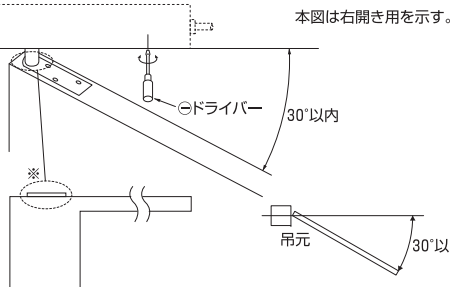
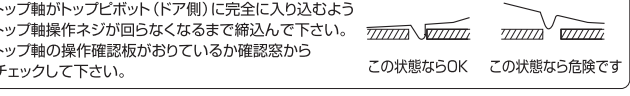
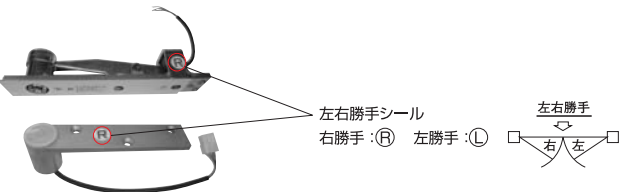


<div> <div>トップピボット(ドア側) 取付方法</div> </div>	<div> <div>トップピボット(上枠側) 取付方法</div> </div>	<div> <div>ド ア 吊 込 み 方 法</div> </div>
<div> <div>① ドアに延長コード(オプション)を通して下さい。</div> <div>  </div> <div>② トップピボット(ドア側)のコネクタと、延長コード(オプション)のコネクタを接続して下さい。</div> <div>  </div> <div>③ コネクタをドア内部に入れ、トップピボット(ドア側)を取付けて下さい。</div> <div>  </div> <div> <div>注) コネクタの着脱はドア外部で行いますので、コネクタをドア外部まで引出せるよう、電線管とコネクタ間のコードは余裕をもたせておいて下さい。</div> <div>● 延長コード(オプション)の電気錠側は錠前を取付ける時に別途結線して下さい。</div> <div>● 延長コード(オプション)は、引張ったり、叩いたりしないで下さい。</div> </div> </div>	<div> <div>① トッププレートを取外し、本体を枠に取付けて下さい。</div> <div>  </div> <div>② 電線管(別途)を取付け、制御盤からのコードと結線して下さい。</div> <div>  </div> <div>③ トッププレート(大・小)を取付けて下さい。</div> <div>  </div> </div>	<div> <div>① トップピボット(上枠側)とトップピボット(ドア側)に付いている保護カバーを外し、トップピボット(ドア側)の軸穴の黄色印が吊元側に向いているか確認して下さい。</div> <div> <div>注) 本体には左右勝手があります。</div> <div>  </div> </div> <div> <div>② ドアの吊込みは30°以内の位置で行い、トップピボット(ドア側)の軸穴をトップ軸の真下の位置に合わせ、⊖ドライバーでトップピボット(上枠側)の⊖ネジを回し、トップ軸を下げて下さい。</div> <div> <div>本図は右開き用を示す。</div>  </div> <div> <div>※TP-2000Eは特にトップピボット(ドア側)の金物がドア上面から出ているため、ドアをずらして吊込もうとするとトップ軸とひっかりり吊込みにくい場合があります。</div> </div> </div> <div> <div>■ドア吊込み時の注意</div> <div> <div>●最初に吊込む時は、トップピボット(ドア側)の黄色印が吊元側に向いているか確認の上、30°以内で吊込んで下さい。開き角度が小さい程、トップ軸はスムーズに入ります。</div> <div>※位置がずれている場合はラジオペンチ等で位置を調整して下さい。</div> <div>●一度外した場合は、外した位置から30°以内で吊込んで下さい。</div> <div>●トップ軸がトップピボット(ドア側)に完全に入り込むようトップ軸の操作ネジが回らなくなるまで締込んで下さい。完全に入り込まないと通電しません。</div> </div> </div> <div> <div>■ドア倒れ防止安全確認方法</div> <div> <div>ドア吊込後、ドアがトップピボットで確実に保持され、倒れ等の事故につながらないように、その安全性を確認する方法です。必ず確認して下さい。</div> <div> <div>トップ軸がトップピボット(ドア側)に完全に入り込むようトップ軸操作ネジが回らなくなるまで締込んで下さい。</div> <div>  </div> </div> </div> </div></div>

<div> <div>■通電しない場合の確認事項</div> <div> <div> <div>□ ①トップ軸がトップピボット(ドア側)に完全に入り込んでいますか？</div> <div>途中で締込みが重くなることがあります。</div> <div>操作ネジが回らなくなるまで締込んで下さい。</div> </div> <div> <div>□ ②ドア吊込み方法は正しいですか？</div> <div>吊込み時に、トップピボット(ドア側)の黄色印が吊元側に向いているか確認して下さい。黄色印の位置がずれている場合、トップ軸がうまくトップピボット(ドア側)にはまりません。</div> <div>又、ドアの吊込みは30°以内の位置で行って下さい。</div> </div> <div> <div>□ ③トップピボット枠側、ドア側共に水平度が出ていますか？</div> <div>水平度計等にて確認して下さい。水平度が出ていないとトップ軸が完全に入り込まない恐れがあります。</div> </div> <div> <div>□ ④チリ寸法は正しいですか？</div> <div>TP-2000Eの場合3～7.5mm、TP-4000Eの場合3～5mmを厳守して下さい。</div> </div> <div> <div>□ ⑤左右勝手は正しいですか？</div> <div>本体には左右勝手があります。右図の左右勝手シールにてご確認ください。</div> </div> <div> <div>□ ⑥正しく結線されていますか？</div> <div>専門の電気工事店にご確認下さい。</div> </div> </div> <div> <div>  </div> </div> </div>
